

One Shot Cinema 7月のラインナップ

“On Every Tuesday at 7:00 p.m.!!”

2018年よりスタートしました1日1回限定上映、文字通り「1度きり」の上映企画“One Shot Cinema”、

7月のラインナップが早速決定いたしました！

毎週火曜日、夜19時～の1日1回限定の上映となります！

【料金】

一律1,400円、シニア・特別会員1,100円

※夜19時台の上映を予定しておりますが、
具体的なスケジュールは週により変動いたします。

7/3(火)



『デヴィッド・リンチ：アートライフ』

(2016/アメリカ・デンマーク/88分/監督：ジョン・グエン、リック・バーンズ、オリヴィア・ネールガード＝ホルム)

『ブルーベルベット』や『マルホランド・ドライブ』、伝説のテレビシリーズ『ツイン・ピークス』などの映像作品のみならず、絵画、写真、音楽など様々な方法で表現活動が続けているデヴィッド・リンチの創作の謎に迫ったドキュメンタリー。

ハリウッドにある自宅兼アトリエで25時間にも及ぶインタビューを敢行。アメリカの小さな田舎町で家族と過ごした幼少期、アーティストとしての人生に憧れながらも溢れ出る創造性を持って余した学生時代の退屈と憂鬱。後の『マルホランド・ドライブ』の美術監督である親友ジャック・フィスクとの友情。そして、当時の妻ペギーの出産を経てつくられた長編デビュー作『イレイザー・ヘッド』に至るまでを、奇才デヴィッド・リンチ自らが語りつくす。

7/10(火)



『ニワトリ★スター』

(2018/日本/135分/R15+/監督：かなた狼)

東京の片隅にある奇妙なアパート“ギザギザアパートメント”深夜のバーでアルバイトする草太と楽人は自堕落な共同生活を送っていたが、草太には大麻の末端売人であるという秘密があった。そんな彼らの周囲は、街の不良たちを陰で操作するヤクザ、

DVの恐怖にさらされながら覚せい剤依存に苦しむシングルマザー、虚言癖を持つ自称ラスタマンのタイ人など、個性的な人々が取り巻いている。目標もなく中途半端な人生を送ってきた2人は、全く予測できない不測の事態へと巻き込まれていく…。

出演は井浦新、成田凌、紗羅マリー、奥田瑛二ほか。

7/24(火)



『68キル』

(2017/アメリカ/95分/R15+/監督：トレント・ハーガ)

本年度のSXSW(サウス・バイ・サウスウエスト)にて、熱狂的に受け入れられ観客賞を受賞！ジャンル映画ファンの中で、すでに“見逃せない傑作”として認知され、大きな話題を呼んでいる新感覚アクション・スリラーが日本上陸！
気弱な配管工チップは美人なガールフレンドのライザからの頼みを断れず、知り合いの金持ちが金庫に隠している6万8000ドルと一緒に盗みに行くことに。しかし、留守なはずの家主は家におり、逆上したライザは家主を惨殺してしまう。そのまま金を奪って逃走を計ろうとするが、邸内にはもう一人、不運な目撃者がいた…

7/31(火)



『アウトサイダーズ』

(2016/イギリス/99分/R15+/監督：アダム・スミス)

『X-MEN』シリーズや『エイリアン:コヴェナント』のマイケル・ファスベンダー主演！州の犯罪の7割を犯していたというアウトロー・ファミリーの実話に基づくクライムアクション。
イングランド南西部の州、グロスタシャー。犯罪を生業に、トレイラーハウスで各地を放浪しながら代々暮らしてきたカトラー・ファミリー。一家の後継ぎであり、ドライバーとして数々の悪事に関わってきたチャドは、家業から足を洗い、新天地で安定した暮らしをすることを望むが、絶対的な力で家族を支配する父によって阻まれてしまう。ある夜、父の命令で州総督の邸宅に強盗に入ったチャドは警察の追跡をなんとか振り切ることに成功する。しかし、その事件を境に、父と息子の絆が取り返しのつかない方向へ狂いだしていく…

※7/17(火)はOne Shot Cinemaの上映はございません。